

# 高鍋ロータリークラブ 会報



会長 中武 功見  
副会長 多賀 学昭  
幹事 岩本 正志

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

例会場 ホテル泉屋 2F

事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4  
ホテル泉屋内 TEL・FAX 0983-21-1636

## 第2299回 令和6年6月6日プログラム

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. 点 鐘        | 7. 月初めのセレモニー |
| 2. ロータリーソング   | 8. BOX披露     |
| 君が代・奉仕の理想     | 9. 各委員会報告    |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 点 鐘      |
| 4. 会長の時間      | 11.          |
| 5. 幹事報告       |              |
| 6. 出席報告       |              |

## 高鍋ロータリークラブテーマ

『明るく居心地の良いクラブから、希望の種子を』

第2730地区ガバナー 池ノ上 克

中部グループガバナー補佐 長嶺 貴臣

RI 会長テーマ

『世界に希望を生み出そう』

第2730地区テーマ 『平和を求め、希望あふれる、  
明るいロータリーライフを進めよう』

6月の月間テーマ

ロータリー親睦活動月間

## 本日の例会案内

- |                |        |
|----------------|--------|
| *月初めのセレモニー     | *雑誌紹介  |
| *RYLA 報告—佐野将司様 |        |
| *米山ランチBOX      | *夜間理事会 |

## 次回例会案内 6月13日(第2300回)

- \*高鍋RC 明倫賞授与式~田中等様
- \*米山奨学生 鍾 梓軒君(シヨウ シン)
- \*クラブ協議会(年間報告)

## 第2298回 例会内容(5/30)

### ☆会長の時間

皆様お疲れ様です。本日も、高鍋ロータリークラブ例会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。

また本日は、本年度のご来訪が5度目になります。第2730地区宮崎グループ長嶺貴臣がバナー補佐においでいただいております。

ご来訪本当にありがとうございます。後ほどアドレスを賜りたいと思いますので、何卒よろしく願いいたします。さらに、シンガポールでの世界大会から本日(6:20羽田空港着、6:50羽田空港発、9:35宮崎空港着という強行軍で) 帰国なさった藤本さん・橋口さん・財津さん本当にお疲れさまでした。また、お疲れだと思われます野添さん・長谷川さん・岩切洋さんにも御礼を申し上げます。

さて、先週の会長の時間でも予告いたしました。本日も含め残り5回となりました会長の時間を、パワーポイントを用いたプレゼンテーションのような雰囲気に変えて行きたいと思っております。今回は、5月9日の雑誌

会長 中武 功見 君



紹介で緒方委員より報告のあったロータリーの友5月号横組み30ページの、米山だよりから、米山から世界の町へ①カザフスタン・アルマトイを掘り下げてお話しさせていただきます。このロータリーの友5月号の記事は、福岡県遠賀ロータリークラブに米山奨学生として、北九州市の産業医化大学に留学していたトリモバ・グルザンさんのお話ですが、27年前



米山奨学生・米山学友の近況を、その故郷や、今、暮らしている町と共に紹介するシリーズです。今回の紹介者は……

アル・ファラビ・カザフ国立大学  
臨床科医学科 博士・上級講師  
アルマトイリウマチセンター リウマチ専門医

トリモバ グルザンさん  
(カザフスタン/2017-20/遠賀RC)

に私が2度渡航した当時の話と合わせてお話をさせていただきます。まずはカザフ紫檀という国の位置関係から、北はロシア、西は中国、東はキャビアで有名なカスピ海、南にはインドを望むユーラシア大陸のど真ん中で、世界9番目の国土を誇ります。南の近隣諸国にタジキスタン・トルクメニスタン・ウズベキスタンなどのCIS諸国があり、ソビエト連邦崩壊前まではともにソビエト連邦共和国でした。カザフスタンを含めたCIS諸国には・・・スタンという字が多くありますが、このスタントは国を表し、カザフなどが民族を示します。ゆえにカザフスタンとはカザフ民族の国、ウズベキスタンはウズベク民族の国というわけです。私が渡航した27年前、ちょうどそのころのウズベキスタンの日本大使は皆様もよくご存じの中山恭子さんでした。

現在のカザフスタンの首都は、北部中央のヌルスルタン（アスタナ）ですが、私が渡航した1997年当時の首都はアルマトイ（アルマータ）でした。このアルマトイの語源はリンゴの里やリンゴの父という意味で、当時より街路樹など



にもリンゴの木があり緑の大変豊富な美しい都市でした。現在は近代的になり地下鉄も開通しているようですが、当時はこれらの写真のように振るいながらも趣のある街並みでした。このアルマトイの北には世界で最も深く透明度のあるバイカル湖があり、その南には天山山脈が峠を連れ、アルマトイの南からはタクラマカン砂漠が続くという地形です。この辺りはシルクロードの難所であり、西遊記で三蔵法師や孫悟空が目指した天竺（ガンダーラ）の最後の難関というようなところでした。

グルメでは、最も有名なのがカスピ海のキャビアですが、ロータリーの友の



写真左から、ソーセージをのせたベシュバルマク、その前菜となるキルダック、それにパウルサク

写真のような羊や牛の肉料理や揚げパンがあります。羊の肉の塩ゆでは、頭からしっぽまでの部位が入っており、ゲストには頭がふるまわれました。また餃子を寒い屋外で干し冷凍にしたものをサワークリームで煮るペリメニというものがすごく美味しかった記憶があります。最後のこの写真は、カザフスタンの外務大臣を表敬訪問した時の写真で、右から4番目が大臣で5・6番目もカザフ人です。外務大臣だけはロシア系ですが、それ以外は日本人とほぼ同じような風貌です。それもそのはずで、カザフスタン人の60%がカザフ人、ウイグル人が6%、高麗人が2%、モンゴル人が2%とほぼ7割はアジア系で、ロシア人は26%に過ぎません。ロータリーの友にあるトリモバさんの写真を見ても日本人のようで金新館を持てるのではないのでしょうか。



それでは、ロータリーにちなんだ話はあまりできませんでしたが、本日もこの例会が、少しでも皆様方の入って学ぶ機会になればと思います。どうぞ最後までロータリーをお楽しみください。

☆幹事報告<文書案内>

幹事 岩本 正志 君

- \*クラブにおける取り組み状況の報告について (メ切6/28)
- \*高鍋クリーン活動（ビーチクリーン）協力依頼  
日時 令和6年7月14日  
6:00~7:00  
場所 秋山商店前



☆ご挨拶

宮崎県中部グループ

ガバナー補佐 長嶺 貴臣 様

皆様こんにちは。早いものでガバナー補佐を拝命いたしましてあと1か月で年度が終わろうとしています。各クラブを回りまして公式訪問を含め42~3日費やす予定です。我がクラブにも38回は出席致します。あと7クラブを残すことになりました。



今年度一年お世話になりました。2月4日のIM・3月31日のロータリー奉仕デー青島海岸美化清掃は皆様のご協力をいただき無事終了することができました。

IMにご参加いただきました方はスリランカ出身のスマナサーラさんを米山親善大使として、またインドネシア出身のナターシャさんを米山のホームカミング制度でお迎えして開催することができました。米山奨学生が卒業後活躍されているのが直に目にするのでないでしょうか。今後のガバナー補佐にもIMにつきましては米山セミナーとして開催していただけますように地区部門長より提案していただきたいと思います。

財団寄付・米山寄付そしてポリオプラスの寄付金をよろしく願いいたします。次年度もガバナー方針として地区協議会の冊子に掲載されております。ぜひ次年度もよろしく願い申し上げます。

本年度はご協力いただきまして誠にありがとうございました。

☆BOX披露

親睦活動委員長 岩切 一浩 君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

- 【橋口清和君】先程帰宅しました。ひんだれた！引率！
- 【藤本範行君】シンガポール旅行から先程帰ってきました。橋口君のお陰で美しい夜景と贅沢な料理を楽しませてもらいました。
- 【多賀学昭君】長嶺貴臣ガバナー補佐をお迎えして。



## ☆地区研修協議会報告

去る5月29日(日)に霧島市民会館を主会場として第2730地区 2024-2025年度地区研修・協議会が開催され、当クラブから多賀学昭君、坂田師通君、甲斐宏昌君、長谷川修身君、橋口清和君、後藤正弘君、児玉幸則君、岩切一浩君、三原元季君、事務局の財津恵子さん、計10名が参加いたしました。

先ず、次期会計 甲斐宏昌君の賑やかなお喋りのおかげで、往復の道中、抱腹絶倒の独演会となり、大変楽しいバスの旅となりましたことを報告します。

当日は研修会の開会后、池ノ上ガバナーの挨拶に続いて、笹山義弘ガバナーエレクトから次年度RIテーマ「ロータリーのマジック」及び地区基本方針についての説明がありました。2024-25年度の地区方針は国際ロータリーのテーマを受けて「ロータリーのマジックでロータリーを楽しもう」とされ、RIテーマを具現化するために「世界でよいことをしよう」、「地域でよいことをしよう」、「ロータリーをたのしもう」の実践が提唱されました。また、RIの活動支援としてポリオ根絶(あとパキスタンとアフガニスタンの一部を残すのみ)、平和を優先する、各クラブがマイロータリーのクラブセントラルに計画目標を100%インプットする(行動目標、行動計画をクラブセントラルに掲載して積極的な活動を推進)等のことが確認されました。

そして次年度の地区基本方針として、

1. 会員基盤の維持と会員増強(会員21人~50人のクラブは1~2人の純増!)
2. クラブの文化を醸成支援
3. 奉仕活動への支援(職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕・RAC・IAC)
4. 公共イメージの向上(情報発信、世界を地域を変える行動人としての会員を紹介)
5. ロータリー財団への理解と実践(年次基金、ポリオプラス基金、ポール・ハリス・ソサイエティ、要するにもっとお金を!)
6. 米山奨学金への協力(普通寄付5,000円/1人 特別寄付10,000円/1人)

あと各クラブからの寄付金、会員、女性会員の増強、奉仕活動への参加人数、クラブウェブサイトの有無等についてクラブ3年計画を作って具体的に数値化するよう要請がありました。

後の部門ごとの協議については、他の皆さんの報告をお願いしたいと思います。

当日ご参加いただいた皆さん、どうもご苦勞様でした。特に甲斐君、ありがとうございました。

## ☆地区研修協議会報告

私が印象に残った内容を報告させていただきます。

まず、ROTARY 斉唱ですが、陸や海、北、南、東、西など

## 多賀 学昭 君



初めて聞いた歌詞で、アール・オー・ティ・エイ・アール・ワイで始まりました。

最初の池ノ上ガバナーの挨拶で印象に残ったことは、最近のロータリーの世界で問題となっている危機管理の必要性に触れられ、

「皆の意識のレベルアップを図らないといけない」と言う言葉でした。この危機管理については、午前中の本会議の中で、行橋RCの末松様の講話もありましたが、今は情報の社会でもあるので、ロータリーだけではなく、私たちの生活の中でも常に意識を持たないといけないと感じました。

次に、笹山ガバナーエレクトの挨拶の中では、2024-25年度の地区方針である「ロータリーのマジックで」「ロータリーを楽しもう」「エンジョイ・ロータリー・ライフ」が頭に残っているのですが、「ロータリーのマジック」と聞いて???・・・でした。自分なりに「皆のために良いことを、楽しく行っていくことで、相手が魔法をかけられた様に、気持ちも高揚して、明るい世界が広がっていく」ということなのかなと思いました。それと「ポリオの根絶」で、野生株がパキスタンとアフガニスタンの一部を残すのみで、根絶が見えてきたという喜ばしい話しでした。そして、3ヶ年計画(3 Year Rolling Targets/Plan)の話でしたが、ビジョンを立てて、計画を見直しながら、取り組んで行く必要があるという事なのかなと思いますが、すみません理解不足で、あまり頭に残っていませんでした。

そして、末松様の危機管理の講話になった時には、集中力も切れかかっていたのですが、ロータリアンのハラスメントや詐欺で捕まる話、KAZU Iやサッカーの試合中の落雷で高校生が意識不明になった話など幾つかの事例を話され、興味深いことも多く、いつの間にか聞き入っていました。中でも一番興味深かったのが、ハラスメントで、特に飲酒時は注意が必要と言うことで、輪になって歌を歌う時には女性とは手を繋がずに、空で手を振るそうです。末松様の2700地区の危機管理委員の中に弁護士(4名)も入っていただいて、自然災害、ハラスメント、個人情報、モラルなどのリスクとクライシスに取り組まれているそうです。自分は知らなかったのですが、日本刀の試し切りは、保険が効かないそうですので、危機管理の観点からは、催し物を止めるべきだそうですよ。

午後からは、リーダーシップ研究会の話があり、進行役が「ファシリテーター」に改められた話が印象に残っています。その後の分科会は、3ヶ年計画の話が殆どで、甲斐さんが赤ペンでメモを取っていましたので、この時ばかりは流石だな~甲斐さんと思いました。

いよいよ分科会も終了して、帰宅の途についてのですが、皆さんの疲れが吹っ飛ばくらい甲斐さんがバスの中を盛り上げてくれました。10月の地区大会やロータリーに入会したきっかけなどの話で、労をねぎらってくれました。以上で、研修・協議会の報告とさせていただきます。



## ☆地区研修協議会報告

後藤 正弘 君

地区研修・協議会に、霧島市民会館へ参加して参りました。

2024年5月19日(日)早朝7時泉屋ホテルを出発。その日は、遅延することなくマイクロバスへ乗ることが出来ました。いささか、興奮気味だったせいもあり、その日は、4時頃から目が覚め、することもなく、ただぼうぜんとしていました。頭の中では、行くまでの道中時間があるので、バスの中で仮眠すればよいかの考えでした。ところが、バスの中で、全員が揃った瞬間事件は起こりました。坂田先生より、今回の研修の発表は多賀君、児玉君、甲斐君と言われ、僕の心の中は、選ばれた人は大変だなあと、同情しておりました。が、突然、宏正甲斐君から、突然の、その日は甲斐工務店の社員旅行があるので発表はできない。と、瞬間的に言い放たれました。そして、二の矢が、後藤君お願い致します。と、返事する間もなく、第三の矢が放たれ、ちんすこうの塩味を買ってくるから、と頼まれ、お願いしますと。言われ、私は、決して、物につられたわけではなく、ロータリークラブの1年先に入られた先輩・副幹事の頼みでもあるので、お引き受けしました。勿論、私は、間髪も入れず、もちろんカルカンもお願いしますと頼みました。返事は大変重かったの、買ってこないと思います。ちんすこうより値段が少し高いからかな、と、いまでも思っている次第です。そう思っていると、寝る暇もなく、霧島市民会館会場へ到着。会場では大勢のロータリアンが集結し会場入りをしました。いや、まずい、早起きしたので、式典が始まりにつれ、聞きながら眠ってしまうかもと、悪戦苦闘していると、隣の甲斐君と前の児玉君は私より先に撃沈していました。眠っていたかは、さだかではありませんが、どうしても良かったので、本題に移ろうと思います。2024・2025 国際ロータリーテーマ (ロータリーのマジック) 国際ロータリー第2730地区基本方針 (ロータリーのマジックでロータリーを楽しもう) との事でした。国際ロータリー会長エレクト ステファニーA、アーチック様の紹介、RI 会長エレクトのテーマ講演を聞き、ロータリーのマジックの具現に向けて当地区としては、世界で良いことをしよう。地域でよいことをしよう。を掲げて活動しロータリーを楽しもうを实践していきます。との事でした。私も、共に実践していこうと思いました。また、色々な時期計画もしっかり説明をなされ、講師紹介、ガバナーノミニ紹介・挨拶までしっかりと聞くことができました。14時20分 閉会でした。つぎは、会員増強部門分科会でした。場所を聞くと、国分寺市建設会館2階であることだったのでそちらの方へ移動でした。その時、一言が宏正甲斐君からありました。早く終わって来ないよ。でないと、置いて帰るからの発言でした。こちらの方としても、やばい。終わったらすぐに集合場所へ行かないと、と、思い緊張感をもって分科会にいどみました。14時45分 開会が行われ、14時50分 PG挨拶 パストガバ



ナー 田中俊寛様より、自分お友達を増やしロータリーの基礎となる委員を増やしなさい。との、激励でした。次に、15時より、グループディスカッションが行われ、増強活動はどうあるべきかについて議論がなされ、内容は、イベント等の増強、会員のフォローアップ等の意見など、議論がなされ、また、退会防止については、退会される方の理由を聞き原因をつかむなどの意見交換がなされました。最後の締めとして、会長と会員増強委員のやる気、が一番ではないか。若者を取り入れるため、衛星クラブの取り入れが良いのではないか。との意見もありました。以上、すごく自分の為になった会議ではありました。ロータリー会員とのディスカッションは、特に面白いもので、多くの友達ができ、共通の悩みであったり、話ができる場所づくりがそこにあると認識しました。最後になりますが、とても良き分科会に参加させていただき、又、地区研修・協議会に参加させていただき誠にありがとうございました。

(追伸) 分科会終了後、集合場所へ集まったのは3人目でした。無事、バスに乗ることもでき、寝る暇もなく、帰りは、宏正甲斐君のため、お酒の調達、2回のトイレ休憩をとり無事に帰路につけました。若干45分の遅れでした。それから、宏正甲斐君は、花いちもんめの方へひとりで消えて行きました。後藤正弘のご報告を終わります。



## ☆出席報告

出席委員 長濱 博 君

### 出席状況 (5/30)

会 員 数	41名
出席会員数	30名
ホーム出席率	75.00%
前々回修正出席率	85.00%



ソングリーダー多賀君



ピアノ演奏 森さん